

大学案内	入学案内	教育プログラム	学生生活
敬和学園大学とは	入学者選抜	学部・学科	敬和学園大学の1年
学長メッセージ	オープンキャンパス	リベラルアーツ	クラブ・サークル
教育理念・方針・取り組み	Webオープンキャンパス	サービ斯拉ーニング	大学周辺マップ
キャンパス・施設設備	個別相談（来学・オンライン）	語学プログラム	学生寮
交通アクセス	特待生（入学者向け）	留学プログラム	学生支援
基本情報・情報公開	入学前教育	教員紹介	奨学金・特待
広報・公聴	パンフレット・資料請求	学修支援の体制	外国人留学生
資格・就職	研究・出版		図書館
就職・進路	研究者・研究分野		
キャリア支援プログラム	人文社会科学研究所		
社会で活躍する卒業生	情報メディア研究所		
資格取得	研究論文		
教職課程	出版物		
社会福祉士課程			
公務員試験対策			
交通アクセス			

オープンキャンパス

お問い合わせ

資料請求

検索キーワードを入力してください

検索

Q

お問い合わせ 資料請求

MENU



敬和学園大学 新潟県新発田市にあるリベラルアーツ大学 > チャペルのひびき > 差別のない社会のために

差別のない社会のために

2014.11.07

シェアする 0

ポスト

ご自身の今にいたるお働きの原点とのいうべき学生時代に起こった出来事について、先週のチャペルで藤野豊先生が語ってくださいました。平和の名のもとに、暴力が横行し、そのために学内の教室において大切なご友人が殺害されたとお話は、現代の学生にとっても、また、学生運動が沈静化したのちに大学生活を送った者にとっても衝撃的でありました。その痛みと悲しみの日を心に刻みつつ、一人ひとりの命が等しく尊ばれるような社会を暴力によらずに形作るためにこれまで歩んでこれ、またこれからも歩み続けるだろうことを先生はお話してくださいました。先生のそうしたお働きの根本に、神より与えられた命の尊厳に関する聖書の教えがあることを知ることが出来たのも幸いでした。アッセンブリ・アワーにおいては、藤野先生のお話を受けるようなかたちで、長谷川サナエ先生（新発田市人権のまちづくり審議会副会長・部落解放同盟新発田住吉支部長）が、新発田の町に今なお根深く存続し、理不尽な苦しみを多くの人々に与えている差別のありようをお話してくださいました。この問題に無関心であってはならないと改めて教えられました。聖書は、イエスは、人と人との隔ての壁を取り去ってくださる方であると告げています。差別される者たちを理不尽な重荷より解放しつつ同時に、差別する側の者たちの心をも解き放ち、双方を一つに結ぶために主イエスは私たちのもとに来てくださったのです。その歩みを心に刻み、従う者となりたく思います。（下田尾 治郎）

I. チャペル・アワー

説 教「1972年11月8日」教授 藤野 豊 先生



II. アssenブリ・アワー

講 話「だれもが輝いて生きるために～差別を許さない自分づくり～」新発田市人権のまちづくり審議会副会長・部落解放同盟新発田住吉支部長 長谷川 サナエ 先生



〈参加学生の感想〉

感想1) 部落差別はとても深刻な問題であり、中学や高校でもこの問題に取り組んできた。現代でもこのような差別が残っているということは、考えにくいと考えていたが、自分の知らないところで差別に苦しんでいるのだと思った。長谷川さんが語った就職・結婚の差別は、とても理不尽で悲しいものだった。また、新発田周辺というごく身近な地域で、実際に部落差別が存在していたことにとても驚いた。部落差別という問題を、自分とは無関係なものだと思わず真剣に考え、撲滅意識を持つべきだと思った。

感想2) 藤野先生の話は、とても興味深いものでした。反対運動に参加していて、暴力派に自分の友だちが殺されるという本当に悲惨な体験をしたのだと思いました。この当時は、暴力や人を殺すことを「革命」のひと言で済まされていた時代で、本当に間違っていると思いました。同じ人間なのに、そこで簡単に人が殺されて、反対派は死んでもいいと思っていた人たちが普通にいるというのがとても恐ろしいと思いました。キリスト教の精神を反映させていることに本当に尊敬します。

感想3) 一人ひとりが差別についての認識がないところが、人間の悪いところだと思いました。キリスト教では、人間は知ることによって愛を失う醜い場面があるが、神は平等に愛すると学びました。この話でいくと人は、差別された地域で生まれたと知れば、その人を仲間外れにしてしまうということです。人間はそのような悪い部分を持っていますが、そうではなくて、正しい道徳を学び、差別だということを認識させなければいつまでも差別はなくならないし、人間の醜いところもなくならないと思いました。

[前の記事へ](#)

[ブログトップへ](#)

[次の記事へ](#)

このページを見た人はこんなページも見ています

ロ
オ
ー
プ
ン
キ
ャ
ン
パ
ス

☐
お
問
合
せ

■
資
料
請
求



海の向こうより友らを迎 たち共にあらんとする神 時をよく用いること
えて

日本基督教団教務教師任
職式



讚美

あなたはどこに？

敬和の精神を継承してゆ You can make a
くこと difference

ロ
オープン
キャンパス

お
問
合
せ

資料
請求

- 大学案内
- 敬和学園大学とは
- 学長メッセージ
- 教育理念・方針・取り組み
- キャンパス・施設設備
- 交通アクセス
- 基本情報・情報公開
- 広報・公聴
- 地域連携
- 地域との連携
- 生涯学習
- 科目等履修生
- 社会人・シニア入学
- 施設・設備の貸し出し
- 関連リンク
- バドミントン部ブログボランティアセンターブログ敬和学園高等学校
- 入学案内
- 入学者選抜
- オープンキャンパス
- Webオープンキャンパス
- 個別相談（来学・オンライン）
- 特待生（入学者向け）
- 入学前教育
- パンフレット・資料請求
- 教育プログラム
- 学部・学科
- リベラルアーツ
- サービスラーニング
- 語学プログラム
- 留学プログラム
- 教員紹介
- 学修支援の体制
- 研究・出版
- 研究者・研究分野
- 人文社会科学研究所
- 情報メディア研究所
- 研究論文
- 出版物
- 学生生活
- 敬和学園大学の1年
- クラブ・サークル
- 大学周辺マップ
- 学生寮
- 学生支援
- 奨学金・特待生（在学生向け）
- 外国人留学生の支援
- 資格・就職
- 就職・進路
- キャリア支援プログラム
- 社会で活躍する卒業生
- 資格取得
- 教職課程
- 社会福祉士課程
- 公務員試験対策
- 図書館 交通アクセス English



このサイトについて | 個人情報について | 採用情報 | 教職員ポータル

 敬和学園大学

〒957-8585 新潟県新発田市富塚1270
Tel. 0254-26-3636 Fax. 0254-26-3646

Copyright(C) Keiwa College.All rights reserved.

